

『スクールバス経路 防災マップ作り』～仕上げ編～

第2回防災ボランティア会議で始めたマップ作り、今回は研修委員の方達と合同で仕上げを行いましたので報告します！
※1、3、7号車に関しては参加者がいなかったため作成していません。

バス停の時刻、避難所、病院、危険箇所などを書き込み、



最後に各号車の発表。主にご覧のような危険がありました。



●2号車

- ・アンダーパス(上下に交差した道路で、下道がすり鉢状になっていて浸水の危険)がある。
- ・行きと帰りで経路が違い、道が入り組んでいて分かりづらい。

●4号車



- ・経路はほぼほぼ田んぼばかり。
- ・交通量が多く渋滞が心配。

●5号車



- ・油ヶ淵があるので浸水が心配。
- ・液状化も心配。

●6号車



- ・始発～次のバス停までの間が津波、浸水の危険。液状化も心配。

●8号車



- ・避難場所以外にも、いざというときにバスを停車できる分かりやすい場所が経路上にあるとよいと思った。
- ・始発から次のバス停までが津波、浸水の危険。

やってみると、スクールバスの経路にも危険な場所があることに気がきました。しかし、実際には時間や台数の制約があり、確実に安全な場所だけを通るということは難しいです。

いざ災害があつて「迎えに来てください。」という連絡があつたときに困らないよう、各バス停の避難場所を確認したり、どんなルートで迎えに行けばよいのかを考えてみたりするとよいかもしれませんね。



※防災マップは、本校ホームページの『PTAからのお知らせ』からだど、カラーで拡大して、分かりやすく見られます。

次回は、2月4日(火)の10:00から予定しています。【年度当初の予定から、日にちを変更しました。】場所は図書室です。

連絡先やアレルギー情報など、いざという時に周囲の人に知っていただきたいことが書かれた「安心カード(仮)」を作ってはどうかと考えています。その内容を皆さんと一緒に考えたいです。